



## 令和元年分 貿易概況（確定）

### 東京港 輸出は3年ぶりに減少、輸入は2年連続の減少、 輸入超過は19年連続

輸出は 58,237億円、前年比 3.6%減。  
工作機械、自動車の部分品及び電気回路等の機器等が減少。  
輸入は 114,913億円、前年比 1.4%減。  
原動機、医薬品及びプラスチック等が減少。

### 成田空港 輸出は7年ぶりに減少、輸入は3年ぶりに減少、 輸入超過は9年連続

輸出は 105,256億円、前年比 8.1%減。  
I C、電気回路等の機器及び科学光学機器等が減少。  
輸入は 129,560億円、前年比 5.5%減。  
半導体等製造装置、I C及び通信機等が減少。

### 羽田空港 輸出は2年連続の減少、輸入は過去最大、 輸入超過は10年連続

輸出は 3,453億円、前年比 4.9%減。  
個別半導体、有機化合物及び電気回路等の機器等が減少。  
輸入は 12,163億円、前年比 23.8%増。  
航空機類、電算機類及びバッグ類等が増加。

(単位：億円)

	輸出額			輸入額			差引額
	価額	伸率	全国比	価額	伸率	全国比	価額
東京港	58,237	▲3.6% 3年ぶりに減	7.6%	114,913	▲1.4% 2年連続の減	14.6%	▲56,676 19年連続の輸入超過
成田空港	105,256	▲8.1% 7年ぶりに減	13.7%	129,560	▲5.5% 3年ぶりに減	16.5%	▲24,304 9年連続の輸入超過
羽田空港	3,453	▲4.9% 2年連続の減	0.4%	12,163	23.8% 6年連続の増	1.5%	▲8,711 10年連続の輸入超過
管内	169,113	▲6.7% 3年ぶりに減	22.0%	264,760	▲2.6% 3年ぶりに減	33.7%	▲95,647 19年連続の輸入超過
全国	769,317	▲5.6% 3年ぶりに減	100.0%	785,995	▲5.0% 3年ぶりに減	100.0%	▲16,678 2年連続の輸入超過

為替レート：税関長公示レートの平均値  
令和元年分

米ドル換算

109.08円/米ドル

平成30年：110.50円/米ドルと比べ1.3%の円高

- 注1. 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額によるものである。  
東京港（東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所）、  
成田空港（東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所）、  
羽田空港（羽田税関支署）、  
管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港（新潟税関支署、東港出張所）、直江津港（直江津出張所）、  
柏崎港（柏崎出張所）、新潟空港（新潟空港出張所）、酒田港（酒田税関支署、山形出張所）を含む。
- 注2. 「伸率」は対前年伸率を示す。
- 注3. 令和元年には、平成31年1月から4月を含む。

1. 本資料を他に転載するときは、東京税関の資料による旨を注記して下さい。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関調査部調査統計課まで。(TEL 03-3599-6385)
3. 東京税関ホームページ <http://www.customs.go.jp/tokyo/>

●東京税関管内 令和元年確定値

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	半導体等製造装置	12,457	5.3	7.4
主要品目2	科学光学機器	8,324	-5.0	4.9
主要品目3	電気回路等の機器	5,890	-15.5	3.5

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減少1位	IC	4,642	-20.5	2.7	シンガポール
減少2位	電気回路等の機器	5,890	-15.5	3.5	中国
減少3位	通信機	1,621	-27.1	1.0	タイ
増加1位	医薬品	3,516	34.3	2.1	米国

【主要国・地域別】	輸出額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	36,723	3年連続の増	3.0	半導体等製造装置
対EU(注3)	22,091	4年ぶりに減	-4.2	半導体等製造装置
対アジア	99,801	3年ぶりに減	-8.9	半導体等製造装置
対中国(注4)	45,815	3年ぶりに減	-5.8	
対ASEAN(注5)	27,612	3年ぶりに減	-18.4	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	通信機	20,233	-7.4	7.6
主要品目2	電算機類	18,324	10.6	6.9
主要品目3	医薬品	17,926	-1.9	6.8

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減少1位	半導体等製造装置	2,360	-48.7	0.9	米国
減少2位	IC	14,628	-11.8	5.5	韓国
減少3位	原動機	6,347	-21.0	2.4	米国
増加1位	航空機類	6,265	69.3	2.4	米国

【主要国・地域別】	輸入額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	39,702	3年ぶりに減	-4.5	原動機	-2,979
対EU(注3)	48,627	3年連続の増	0.2	航空機類	-26,536
対アジア	146,291	3年ぶりに減	-3.4	通信機	-46,490
対中国(注4)	80,243	3年ぶりに減	-2.3		
対ASEAN(注5)	40,714	3年ぶりに減	-3.7		半導体等製造装置

●東京港 令和元年確定値

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	半導体等製造装置	3,892	3.0	6.7
主要品目2	自動車の部分品	3,792	-8.5	6.5
主要品目3	電算機類の部分品	3,160	-5.2	5.4

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減少1位	工作機械	207	-67.5	0.4	中国
減少2位	自動車の部分品	3,792	-8.5	6.5	インドネシア
減少3位	電気回路等の機器	1,697	-14.5	2.9	韓国
増加1位	無機化合物	823	41.3	1.4	米国

【主要国・地域別】	輸出額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	17,107	3年連続の増	6.7	半導体等製造装置
対EU(注3)	7,123	5年連続の減	-11.3	電算機類の部分品
対アジア	31,132	3年ぶりに減	-5.3	半導体等製造装置
対中国(注4)	13,782	3年ぶりに減	-10.9	
対ASEAN(注5)	10,178	2年ぶりに減	-3.7	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	衣類・同附属品	10,272	1.8	8.9
主要品目2	電算機類	6,101	7.8	5.3
主要品目3	肉類・同調製品	5,336	6.0	4.6

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減少1位	原動機	934	-37.5	0.8	米国
減少2位	医薬品	1,688	-16.6	1.5	シンガポール
減少3位	プラスチック	2,518	-11.2	2.2	台湾
増加1位	電算機類	6,101	7.8	5.3	中国

【主要国・地域別】	輸入額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	11,576	2年連続の減	-5.5	原動機	5,531
対EU(注3)	13,735	3年ぶりに減	-3.3	医薬品	-6,611
対アジア	79,474	3年ぶりに減	-0.5	衣類・同附属品	-48,343
対中国(注4)	44,175	2年連続の減	-1.5		
対ASEAN(注5)	22,865	3年連続の増	0.3		衣類・同附属品

## ●成田空港 令和元年確定値

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	半導体等製造装置	8,515	6.8	8.1
主要品目2	科学光学機器	6,543	-7.3	6.2
主要品目3	電気回路等の機器	4,144	-15.5	3.9

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減少1位	IC	3,822	-24.2	3.6	シンガポール
減少2位	電気回路等の機器	4,144	-15.5	3.9	中国
減少3位	科学光学機器	6,543	-7.3	6.2	中国
増加1位	医薬品	3,075	33.6	2.9	米国

【主要国・地域別】	輸出額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	18,968	3年ぶりに減	-0.1	通信機
対EU(注3)	14,465	4年ぶりに減	0.0	科学光学機器
対アジア	64,491	3年ぶりに減	-10.2	IC
対中国(注4)	30,420	3年ぶりに減	-3.2	
対ASEAN(注5)	15,867	3年ぶりに減	-25.3	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	通信機	17,719	-7.4	13.7
主要品目2	医薬品	15,874	0.1	12.3
主要品目3	電算機類	11,391	9.5	8.8

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減少1位	半導体等製造装置	2,154	-50.8	1.7	米国
減少2位	IC	10,868	-16.2	8.4	台湾
減少3位	通信機	17,719	-7.4	13.7	中国
増加1位	電算機類	11,391	9.5	8.8	中国

【主要国・地域別】	輸入額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	24,136	3年ぶりに減	-10.8	半導体等製造装置	-5,168
対EU(注3)	30,073	2年連続の増	1.1	医薬品	-15,608
対アジア	59,327	3年ぶりに減	-7.4	通信機	5,165
対中国(注4)	32,612	3年ぶりに減	-3.8		
対ASEAN(注5)	14,832	3年ぶりに減	-10.0		半導体等製造装置

## ●羽田空港 令和元年確定値

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	再輸出品	2,283	7.5	66.1
主要品目2	金属製品	258	6.4	7.5
主要品目3	医薬品	145	72.4	4.2

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減少1位	個別半導体	4	-97.9	0.1	タイ
減少2位	有機化合物	28	-70.1	0.8	英国
減少3位	電気回路等の機器	43	-38.9	1.2	ベトナム
増加1位	再輸出品	2,283	7.5	66.1	中国

【主要国・地域別】	輸出額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	501	4年ぶりに増	9.5	再輸出品
対EU(注3)	341	2年連続の減	-12.6	有機化合物
対アジア	2,454	2年連続の減	-8.9	再輸出品
対中国(注4)	1,001	2年ぶりに増	0.8	
対ASEAN(注5)	1,061	2年連続の減	-17.0	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	航空機類	3,880	135.0	31.9
主要品目2	科学光学機器	1,207	5.5	9.9
主要品目3	IC	1,013	-9.0	8.3

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増加1位	航空機類	3,880	135.0	31.9	米国
増加2位	電算機類	635	54.8	5.2	中国
増加3位	バッグ類	765	10.0	6.3	フランス
減少1位	IC	1,013	-9.0	8.3	米国

【主要国・地域別】	輸入額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	3,488	3年ぶりに増	105.4	航空機類	-2,987
対EU(注3)	4,691	4年連続の増	9.7	航空機類	-4,350
対アジア	3,470	3年連続の増	0.6	電算機類	-1,016
対中国(注4)	1,157	2年ぶりに増	2.1		
対ASEAN(注5)	1,755	4年連続の増	4.6		科学光学機器

- (注) 1 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による。  
 2 伸率及び増加・減少は全て対前年比による。  
 3 対EUの貿易額は28ヵ国の実績。  
 4 対中国の貿易額には対香港及び対マカオの貿易額を含む。  
 5 対ASEANの貿易額は10ヵ国の実績。  
 6 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に設置された貨物の通関額によるものである。  
 東京港(東京税関本関、東京外郵便出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所)、  
 成田空港(東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所)、  
 羽田空港(羽田税関支署)、  
 管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港(新潟税関支署、東港出張所)、直江津港(直江津出張所)、柏崎港(柏崎出張所)、新潟空港(新潟空港出張所)、酒田港(酒田税関支署、山形出張所)を含む。  
 7 令和元年には、平成31年1月から4月を含む。